お問い合わせ
カヤバ株式会社

〒105-5128
東京都港区浜松町二丁目4番1号 世界貿易センタービルディング 南館28階
TEL.03-3435-3511　FAX.03-3436-6759

このカヤバグループレポートはFSC®森林認証紙、ノンVOCインキ（石油系溶剤0%）など
環境に配慮した資材を使用し、グリーンプリンティング認定工場で印刷されています。

カヤバグループレポート2026

KYB
Our Precision, Your Advantage



統合報告書
カヤバグループレポート2026
2025年4月1日～2026年3月31日

KYB Group Report 2026 編集方針

統合報告書は、カヤバグループの経営・財務・事業の各種戦略、ESGへの取り組みなどについて、株主・投資家をはじめとしたすべてのステークホルダーの皆様にご理解を深めていただく目的で2019年度より発行しています。これまで歩んできた1世紀にも及ぶ歴史と企業価値を、豊かな未来社会に貢献すべく挑み続けている企業グループとして、そして私たち自身が誇りを持てる企業グループとして、その可能性にご期待いただけるよう編集しています。

カヤバグループは“モビリティ・インフラ・リビングの安全性と快適性を支える力として、社会に不可欠な存在へ”というありたい姿の実現に向けて、10年先を見据えた長期ビジョンを設定しました。本年度の統合報告書は、ありたい姿の実現に向けたステップ、そしてその序章となる3年間の計画を通じて、技術・事業・ESGの道筋をわかりやすく提示しています。持続的な社会の実現に貢献すべく活動しているカヤバグループへの理解が深まることを期待しています。

引き続き皆様からのご意見を参考に改善を図り、適時、的確な情報開示に努めていきます。本報告書のみならずカヤバコーポレートサイトに掲載しているプレスリリース、技術や環境などに関する企業情報やIR関連資料もご覧いただけると幸いです。

目次

2025年 At a Glance 02

これからの10年を考える～人々の暮らしの未来を支えるパートナーの実現に向けて

KYB GROUP VISION 2035 03
CEOメッセージ 05

ビジョン実現へ：3つの挑戦

長期ビジョン実現への3つの挑戦 09
1. 事業のポートフォリオを最適化する 11
2. 未来につながる新規事業を創出する 21
3. モノづくり革新によって基盤を進化させる 23

未来を支えるための財務戦略

CFOメッセージ 31
11年間の財務サマリー 35
財務ハイライト 37

持続するカヤバグループであるために

レジリエントな経営の実現へ 39
地球に優しい経営の実現へ（環境活動） 41
人に優しい経営の実現へ（社会活動） 49
サステナブルな経営の実現へ（ガバナンス活動） 57

グローバルネットワーク 67
社外からの評価 69
会社概要 71
株式情報 72

対象期間
2025年4月1日～2026年3月31日
（注）一部、上記期間以降の取り組みも掲載しています。

対象範囲
カヤバ株式会社および国内外関係会社
（注）環境データに関しては、特に注記のない場合はカヤバ株式会社（相模工場、熊谷工場、岐阜北工場、岐阜南工場、岐阜東工場、三重工場、長野工場）のデータを示しています。

発行時期
2026年10月

将来の見通しに関する注意事項
本報告書には発行日時点における計画や見通し、経営計画・経営方針に基づいた将来予測を含んでいます。この将来予測は、制作時点で入手できた情報によって判断しており、諸条件の変化によって見通しとは異なる可能性があります。重要な変更事象が発生した場合、適時開示などにてお知らせいたします。ステークホルダーの皆様には、あらかじめご了承いただけますようお願い申し上げます。

2025年 At a Glance

主なトピックス

- 知多鋼業の連結子会社化 （p.32）
- 「SOMPOサステナビリティ・インデックス」選定
- 北米市場向け「KYB2000シリーズ」発売
- 国立大学法人東京科学大学と協働で「カヤバデータ駆動型機械要素設計革新協働研究拠点」設置
- 一般社団法人「KyoHA（京都ヒューマノイドアソシエーション）」への参画 （p.10）
- スマホでつながる電子制御サスペンションシステム ActRide*発売 （p.26）
  *ActRideはカヤバ株式会社の登録商標です。
- EVトラック対応 電動駆動式コンクリートミキサ車 コンセプトモデル実現
- 油状態診断システム発売 （p.21）

主な評価

- R&I格付の変更（BBB+→A-への格上げ） （p.32）
- CDP2025にて最高評価である「Aリスト」に選定

実績（前年比）

売上高	4,815 億円	（110%）
セグメント利益	294 億円	（148%）
ROE	12.2 %	

2025年度 売上高構成比

